

【プレスリリース】

2026 年 8 月 6 日

報道関係各位

27 インチ 4K Mini LED 手術用モニター
LG Medical Display「27HS714S-W」の取り扱いを開始
～手術映像の高い視認性と柔軟な運用を実現～

LGエレクトロニクス・ジャパン株式会社

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社(代表取締役:孫 成周(ソン・ソンジュウ) 本社:東京都中央区)は、27 インチの 4K Mini LED 手術用モニターLG Medical Display 「27HS714S-W」の取り扱いを、2026 年 9 月上旬より開始します。

本製品は、4K (3840×2160)解像度の IPS パネルと約 1,500 ゾーンのローカルディミングに対応した Mini LED 手術用モニターです。暗い領域は暗く、明るい領域は明るく表示し、手術映像を細部まで鮮明に映し出します。さらに、DCI-P3 98% (CIE 1976)の広色域に対応するほか、バックライト、モジュール、ガラスを一体化するオプティカルボンディングを採用。反射や映り込みを抑えながら、手術室内の照明環境下でも高い視認性と優れた色再現性を提供します。

また、1 本の同軸ケーブルで 4K 映像を伝送できる 12G-SDI に対応するとともに、最大 4 系統の映像を同時表示可能な PBP・PIP 機能を搭載。加えて、映像を水平方向に反転できるミラーモードや 180 度回転表示が可能な回転モードも備え、手術室内のレイアウトやカメラ設置環境に応じた柔軟な運用を可能にします。さらに、前面は IP45、背面は IP32 の防水・防塵性能を備え、血液や体液、水滴などが飛散する環境での使用にも考慮した設計となっています。

当社は、高解像度モニターをはじめとするハイエンドディスプレイ分野で培った技術力と品質へのこだわりをもとに、医療従事者の高度なニーズに応える性能を備えた医用モニターを展開することで、より良い医療環境の構築に貢献してまいります。



<発売概要>

分類	型式	発売時期
手術用モニター	27HS714S-W	2026 年 9 月上旬より順次

【主な特長】

製品ページ: <https://www.lg.com/jp/business/medical-it/surgical-monitors/27hs714s-w/>

■Mini LED と約 1,500 ゾーンのローカルディミングが実現する高画質表示

「27HS714S-W」は、4K (3840×2160) 解像度の IPS パネルを搭載。約 1,500 ゾーンのローカルディミングに対応した Mini LED バックライトを採用しており、ピーク輝度は 2,000cd/m²に達します。LED バックライトのエリアごとの正確な輝度制御が可能で、暗い領域は暗く、明るい領域は明るくすることで高コントラストも実現。手術現場では、微細な組織や血管の輪郭などをより鮮明に表示し、医療従事者の正確な視認をサポートします。さらに、DCI-P3 98% (CIE 1976) の広色域に対応し、豊かな色彩表現と高い色再現性を実現しています。



■オブティカルボンディングにより、手術室環境でも優れた視認性を確保

バックライトとモジュール、ガラスを一体化する「オブティカルボンディング」を採用しています。各層の間に存在するエアギャップ（空気層）を排除することで光の拡散と損失を抑制し、映像の鮮明さを向上させます。加えて、前面ガラスにはアンチグレア、反射防止、指紋防止コーティングを施しており、照明設備の多い手術室においても映り込みを抑えた見やすい映像表示を実現します。

■手術室での利用を想定した高耐久設計

前面は IP45、背面は IP32 の防水・防塵性能を備え、血液や体液、洗浄時の水滴などが発生する環境での使用を考慮した設計となっています。また、IK06 の耐衝撃性能にも対応し、医療現場においても安心して運用いただけます。さらに、約 8.8kg の軽量設計により、サージカルアームやペンダントへの設置にも適しています。

■最大 4 系統の映像を同時表示し、手術中の情報共有を効率化

PBP（ピクチャーバイピクチャー）および PIP（ピクチャーインピクチャー）機能に対応し、最大 4 系統の映像信号を 1 台のモニター上に同時表示することができます。例えば、腹腔鏡映像や内視鏡映像に加え、生体情報モニターなど複数の情報を一画面で確認できるため、医療スタッフ間の情報共有や状況把握を効率化します。



さらに、映像を水平方向に反転できるミラーモードや 180 度回転表示が可能な回転モードを備えており、カメラやモニターの設置位置に応じて最適な表示環境を構築できます。

■12G-SDI 対応による柔軟なシステム構築をサポート

12G-SDI 入力に対応しており、1 本の同軸ケーブルで 4K 映像の伝送が可能です。高解像度映像を長距離かつ安定的に伝送できるため、既存の医療映像システムとの連携や、手術室内の配線効率向上に貢献します。

また、フェイルオーバー入力切り替えにより、万が一手術中にメインシステムの映像信号に問題が発生した場合でも、スイッチ 1 つで待機システムに切り替え可能。復旧後は元の入力に復帰します。



【法人のお客様お問い合わせ先 (IT 製品)】

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社

IT 製品 法人営業窓口

Email: jpn-it-sales@lge.com

※本仕様は予告なく変更される場合があります

※画像はすべてイメージです

※本リリースに掲載されている社名、製品名、技術名は各社の商標または登録商標です

■ブランドスローガン「Life's Good」に込めた思い

「Life's Good」という LG エレクトロニクスのブランドスローガンは、消費者のニーズが多様化する中、より良い生活のため「世界中のお客様をワクワクさせ、感動を提供する」という想いを象徴的に表現しています。LG エレクトロニクスはこのスローガンのもと、革新的なスマートソリューションを通じた「Innovation for a Better Life」というミッションを掲げ、主役であるお客様の日常をより豊かに、より健やかに、より創造的なひとときを堪能する喜びをもたらしてまいります。また、持続可能な社会の実現に向け、循環型社会の構築に着手しています。2030 年までに、二酸化炭素排出量を 50%削減(2017 年比)し、2050 年までに再生可能エネルギーに完全移行することを公約とし、炭素排出量の削減や環境に配慮したエコプロダクト設計の製品を通して、国際的な責任を果たしてまいります。

■LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社概要

社 名: LG Electronics Japan 株式会社 (LG Electronics Japan Inc.)
本 社: 〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階
U R L: <https://www.lg.com/jp/>
設 立: 1981 年 1 月
代 表 者: 代表取締役 孫 成周(ソン・ソンジュウ)
事業内容: LG エレクトロニクス製品の日本向け輸入販売業。
テレビ、モニター、ノートパソコン、ホームプロジェクター、衣類ケア家電、空気清浄機、衣類乾燥除湿器の販売、デジタルサイネージ事業、車載用機器やソリューション事業等。

■LG エレクトロニクスについて

LG エレクトロニクスは、家電をはじめとするテクノロジーのグローバルイノベーターとして、世界中に事業拠点をもち、75,000 人以上の従業員を擁しています。
「ホーム・アプライアンス・ソリューション」、「メディア・エンターテインメント・ソリューション」、「ビークル・ソリューション」、「エコ・ソリューション」の 4 カンパニー制で、2025 年の世界売上高は約 89.2 兆ウォン(KRW)。テレビ、生活家電、エア・ソリューション、モニター、車載用機器やソリューションにいたるまで、消費者および業務用製品を製造する世界有数の総合家電ブランドとして、お客様の生活を Life's Good にするための提案をし続けています。